

拠出金名: 経済協力開発機構科学技術政策委員会バイオ関連事業拠出金

国際機関等名	経済開発協力機構 科学技術政策委員会 (英文名称・略称) Organisation for Economic Co-operation and Development Committee for Scientific and Technological Policy (OECD/CSTP)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	(その他)		
所轄官庁担当局課名	経済産業省 製造産業局 生物化学産業課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (EUR)	外貨2	レ ー ト		
平成18年度	11,688	85,937.50		1EUR=136円	(2006年) N/A	0
平成17年度	11,688	85,937.50		1EUR=136円	(2005年) N/A	0
平成16年度	11,000	85,937.50		1EUR=128円	(2004年) N/A	0
拠出上位5ヶ国(注)						
	国 名	金額 (千EUR)	率(%)	国際機関等の財政 (2006年度決算)		
1位	米国		24.95	当該年度の収入	425,023千EUR	
2位	日本		17.467	当該年度の支出	511,120千EUR	
3位	ドイツ		9.383	次年度への繰越		
4位	英国		7.206	会計検査機関名		
5位	フランス		6.716	Board of Auditors, Deloitte & Associés		
上記の率及び順位は2006年の各国のOECD分担率(注)						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
OECDは、高い分析能力と政策提言能力、自由且つ率直な議論及び主要先進国の横断的な取り組みといった国際機関の強みを活かし、現在組織を上げて規制制度改革の調査・研究に取り組んでおり、我が国としても高く評価している。また、我が国からの提案の調査・研究についても積極的に取り組んでいる。なお、現在は、我が国が関心を有しているBRCのネットワーク化、遺伝子検査の精度管理に関するガイドライン作成等の取組をおこなっており、我が国の政策に盛り込むための基盤作りとして有益。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
OECD全体で組織改革、合理化を検討、推進している。我が国が提案していた負担金の見直し、分担率に応じた加盟投票方式の導入が決定。また、予算配分の見直し、委員会の統廃合等、我が国のイニシアティブによる改革についてはOECDのみならず加盟国からも大きく評価されている。						

「邦人職員数うち幹部以上」以下の項目については、「経済協力開発機構拠出金」(p.1)を参照

(注) 各国の任意拠出金を比較するデータがないため、拠出額及び拠出率は記載不可能。

(参考1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。

(参考2) この国際機関には内閣府の他に外務省、総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省からの拠出あり。